

兵庫県洲本市における基本計画の概要

計画のポイント

農畜水産、地域商社分野において、恵まれた自然環境や京阪神への好アクセスといった立地条件を活かしながら農畜水産の振興を図り、ブランド化の促進などを進める。

また、観光分野においては様々な観光施設を活かし、新たな観光戦略により観光関連産業の活性化及び交流人口の増加を図り、地域経済の活性化を目指す。さらに、成長ものづくり分野では関連企業の付加価値向上取り組み支援などを通じて地域の稼ぐ力を強化する。

促進区域

兵庫県洲本市

経済的効果の目標

1件あたり平均5,284万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.27倍の波及効果を与え、促進区域で2億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1】地域の特性を活用すること

- ① 洲本市の玉ねぎや肉用牛、サワラ等の特産物を活用した農畜水産、地域商社分野
- ② 洲本市の宿泊施設や温泉、洲本城や大浜公園等の観光資源を活用した観光分野
- ③ 洲本市の生産用機械器具製造業、電気機械器具製造業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ④ 医療・福祉関連産業の集積を活用した医療・ヘルスケア関連分野
- ⑤ 洲本市を通る神戸淡路鳴門自動車道等の交通インフラを活用したまちづくり分野

【要件2】高い付加価値を創出すること

- ・付加価値増加分：5,284万円超

【要件3】いずれかの経済的効果が見込まれること

- 売上：1%以上増加 ●雇用者数：2%以上増加
- 雇用者給与等支給額：6%以上増加

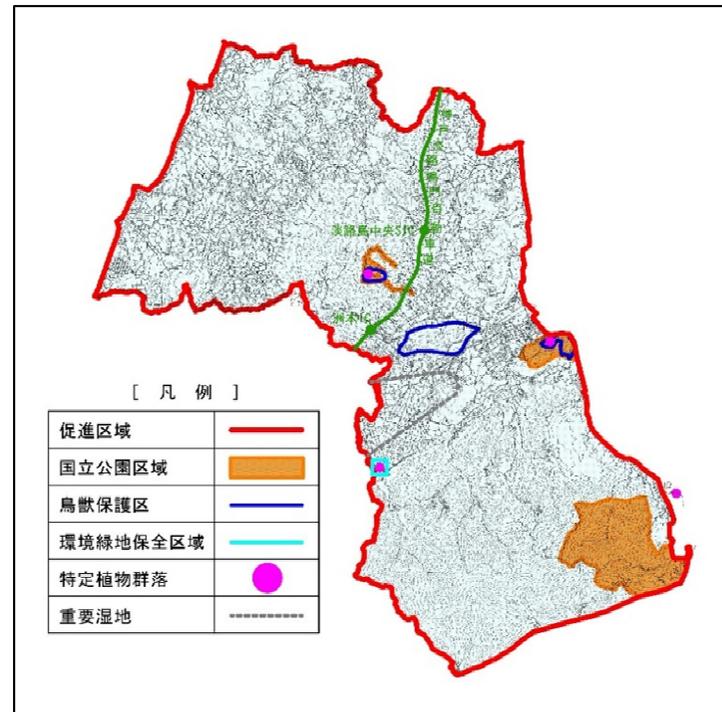
制度・事業環境の整備

企業誘致条例による固定資産税の減免措置、企業立地促進補助の活用、兵庫県産業立地条例の活用、オープンデータの推進、非識別加工情報の提供、企業誘致活動の推進、兵庫県等の立地インセンティブの活用による企業立地の促進など

地域経済牽引支援機関

公益財団法人ひょうご産業活性化センター、兵庫県立工業技術センター、兵庫県立ものづくり大学校姫路職業能力開発校、淡路地域人材確保協議会、洲本商工会議所及び五色町商工会、市内金融機関（株式会社三井住友銀行、株式会社みなと銀行、株式会社徳島大正銀行、淡路信用金庫、淡陽信用組合）

《促進区域図》



〈洲本城と市街地〉



〈洲本市の特産物〉



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで